

S.RIDE、海外配車アプリ連携を拡大、 「Uber」とのタクシー配車連携を開始

S.RIDE 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：橋本洋平、以下 S.RIDE）は、海外配車アプリ連携サービス「S.RIDE Global Roaming」の連携を広げ、第 2 弾として、世界 70 カ国以上で展開される「Uber」とのタクシー配車連携を開始し、「Uber」アプリを通じた訪日外国人の配車依頼の一部に対応いたします。2026 年 5 月より横浜エリアでの提供を開始し、東京をはじめとする S.RIDE のサービス展開地域へ順次拡大していく予定です。

これにより、訪日外国人は自国で使い慣れた「Uber」アプリを通じて、タクシーの配車需要が高い時でも S.RIDE 提携タクシーも利用できるようになり、よりスムーズな移動が可能となります。



【サービス概要】

- 開始日 : 2026 年 5 月
- 対象者 : 「Uber」アプリを利用する訪日外国人
- 対象エリア : 横浜エリア
※以降、東京をはじめとする S.RIDE サービス展開エリアへ順次拡大予定
- 提供内容 : 「Uber」アプリから、S.RIDE 提携タクシーの配車・決済が可能になります。

連携の背景と目的

政府が掲げる「2030 年に訪日外国人旅行者数 6,000 万人」の目標に向け、インバウンド需要は継続的な拡大が見込まれています。一方で、日本有数の観光・ビジネス拠点である東京・横浜エリアをはじめ、全国各地で訪日外国人が言語や決済の壁を感じずに移動できる環境整備が急務となっています。

S.RIDE は、こうした需要・課題に対応し、訪日外国人が安心して移動できる環境の整備を進めるため、「S.RIDE Global Roaming」を推進しています。第 1 弾として開始した「DiDi」との連携に続き、今回、グローバルに広範なユーザー基盤を持つ「Uber」との連携を開始します。

これにより、訪日外国人が自国で使い慣れたアプリで日本国内でも快適かつシームレスにタクシー利用できるようになります。なお、本施策は増加し続けている Uber のインバウンド需要の一部を S.RIDE 提携タクシーへ送客する仕組みです。

海外配車アプリ連携サービス「S.RIDE Global Roaming」の特長

「S.RIDE Global Roaming」は、S.RIDE が有する都内約 1 万 2 千台、全国 2 万台以上（2026 年 4 月時点）のタクシーネットワークを、海外配車アプリへとシームレスに提供するサービスです。これにより、訪日外国人は「S.RIDE」ならではの安定的かつスピーディーな配車体験を受けることができます。

また、本連携は既存システムを活用するため、タクシー事業者は新たな機器設置や大規模なシステム改修は不要です。現場負担を最小限に抑えながら、空港・ホテルや主要観光地などでの実車率向上にも寄与します。

S.RIDE 株式会社 代表取締役社長 橋本 洋平 のコメント

「Uber との連携により、海外の利用者が日本でもより手軽にタクシーを利用できる環境を整えられることをうれしく思います。まずは国際色豊かな横浜からスタートし、東京をはじめ順次展開エリアを拡大することで、訪日外国人の皆さまに安心して快適な移動体験をお届けします。

特に S.RIDE は東京都内で 1 万台以上の提携車両を有しており、観光やビジネスで東京・横浜を訪れる方々にとっても、タクシーがより見つけやすく、快適な移動をサポートできると考えています。

今回の取り組みを通じて、海外配車プラットフォームとの連携をさらに深め、日本のモビリティの新たな価値を創出してまいります。」

【会社概要】

■ S.RIDE 株式会社

住 所：東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター5 階

設 立：2018 年 5 月 31 日

代 表 者：代表取締役社長 橋本 洋平

事 業 内 容：タクシーアプリ「S.RIDE」の提供およびタクシー事業者等に向けた配車ソフトウェア・システム他の企画・開発・サービス提供

サイト URL：<https://www.sride.jp/jp/>